

平成27年9月関東・東北豪雨をうけ、減災対策として「鳴瀬川等大規模氾濫時の減災対策協議会」にて取組方針を取りまとめ、国・県・市町村が連携してソフト対策(防災教育・防災啓発イベント等)を実施しています。

【鳴瀬川等大規模氾濫時の減災対策協議会】

【主な共通の取組事項】

- ・ハード整備(築堤、河道掘削、遊水地群)
- ・浸水想定区域図等の公表
- ・プッシュ型の洪水予報等の情報発信 等



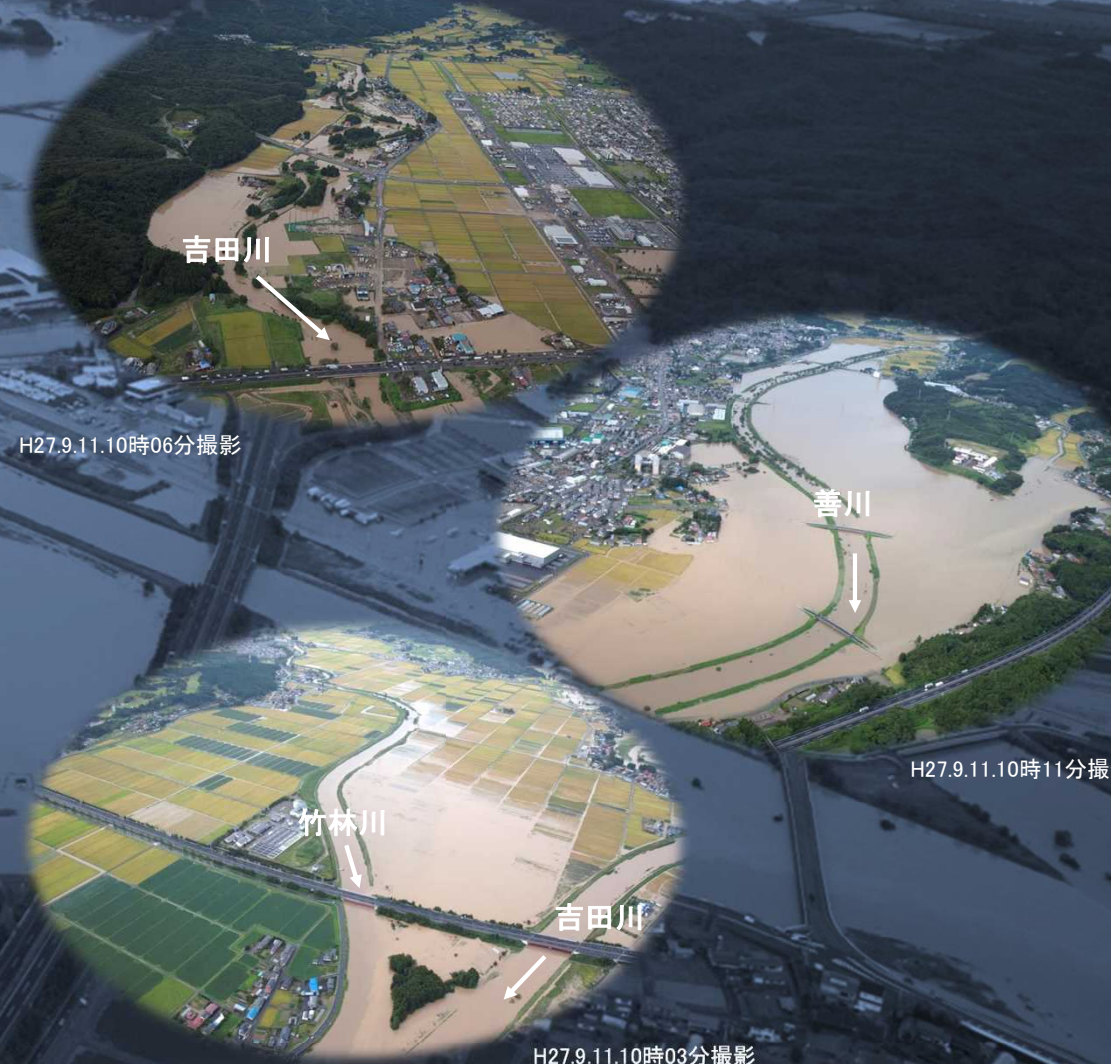
平時における防災教育・防災啓発イベントに関する取組

- ・地域住民への防災情報提供(ハザードマップ作成、防災ラジオ等の配布) 等

連携

- ・ハード整備(築堤、河道掘削)
- ・浸水想定区域図等の公表
- ・水位周知河川追加指定 等

吉田川床上浸水対策 特別緊急事業



お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局
北上川下流河川事務所
宮城県石巻市蛇田字新下沼80
電話: 0225-95-0194

宮城県 土木部
河川課
宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号
電話: 022-211-3174

吉田川床上浸水対策特別緊急事業については、下記ホームページでもご覧頂けます。

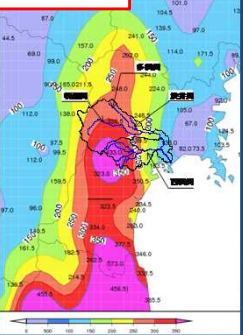
【国】<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>

【県】<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/snd-doboku/>

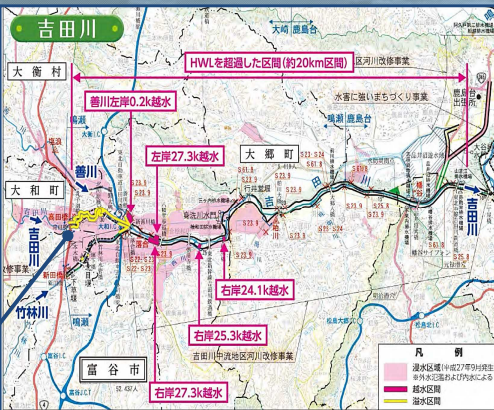
「平成27年9月関東・東北豪雨」による被害の状況

平成27年9月太平洋側を中心に広い範囲で、線状降水帯が停滞し、局地的に猛烈な雨が降り、2日間の雨量は324mm(既往第2位)となりました。
吉田川上・中流部において床上164戸・床下171戸、浸水面積は約1,700haの浸水被害が発生しました。

流域平均2日雨量
324mm(既往第2位)
※1位はS23.9洪水



等雨量線図: 9月6日0時から
11日12時までの総降水量
(単位:mm)
出典: 仙台管区気象台資料

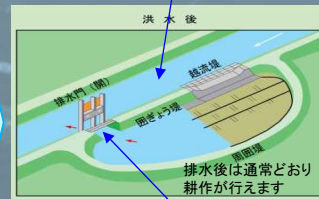
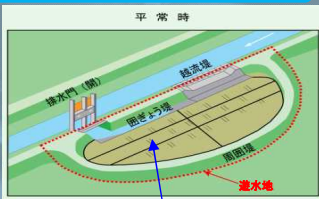


吉田川では約20kmにわたり計画高水位(H.W.L.)を超過し、越水が5箇所発生、吉田川上流の三川合流地点より上流では溢水が発生しました。

遊水地とは？

遊水地とは洪水を一時的に貯めて、洪水の最大流量(ピーク流量)を減少させるために設けた区域のことを呼びます。

遊水地の洪水調節のイメージ



「床上浸水対策特別緊急事業」の概略工程

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
国土交通省	○吉田川(落合橋～高田橋)【掘削・築堤】			用地調査・取得		
				河道掘削工事・築堤工事		
○竹林川遊水地	用地調査	用地取得・地役権設定				
	測量・設計			遊水地堤防築堤工事・関連施設工事		
○善川遊水地		用地調査	用地取得・地役権設定			
		測量・設計			遊水地堤防築堤工事・関連施設工事	

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
宮城県	○吉田川(高田橋～籠釣橋)【掘削・築堤】		用地調査・取得		
		測量・設計	河道掘削工事・築堤工事・関連施設工事		
○善川災害復旧				護岸工事・築堤工事	

「床上浸水対策特別緊急事業」の概要

「平成27年9月関東・東北豪雨」で大きな被害が発生した吉田川流域において、国、宮城県が主体となり、大和町・大衡村と連携して緊急的な治水対策「床上浸水対策特別緊急事業」を実施します。

【国土交通省】

事業内容: 遊水地群の整備、河道掘削・築堤
総事業費: 128億円
事業期間: 平成29年度～令和4年度

【宮城県】

事業内容: 河道掘削、築堤
総事業費: 64億円
事業期間: 平成29年度～令和3年度

事業効果

平成27年9月関東・東北豪雨と同規模の洪水に対して、越水による床上・床下浸水被害が解消されます。

